

11 漢文1 漢文の読み方・書き下し文

組	
番号	
氏名	

1 次の書き下し文を読み、例にならってそれぞれの訓読文の漢字の読む順番を答えなさい。

例 国破れて山河在り
くにやぶ さんがあ

国 1
破 2
山 3
河 4
在 5

① 江は碧にして鳥は逾よ白く
こう みどり いよいよ

江 1
碧 2
鳥 3
逾 4
白 5

② 春眠 暁を覚えず
しゅんみんあかつき おぼ

春 1
眠 2
不 5
覚 4
暁 3

③ 家書万金に抵る
かしょばんきん あた

家 1
書 2
抵 5
万 3
金 4

④ 君子は諸を己に求む
くんし これ おのれ

君 1
子 2
求 5
諸 3
己 4

⑤ 学びて時に之を習ふ、また説ばしからずや
これ なら よろこ

学 1
而 2
時 4
習 3
之 7
不 5
亦 6
説 8
乎 8

2 書き下し文を参考に、次の漢文に返り点を付けなさい。

① 思ひて学ばざれば則ち殆しと
おも すなわ あやふ

思 而 不 学 則 殆
ヒテ 而 ざレバ 学 バ 則 チ 殆 シト

② 处处啼鳥を聞く
しよしよていじう

処 処 聞 啼 鳥
しよしよ 聞 ニク 啼 鳥 一

注 返り点とは

① 「レ点」(れてん) ↓下の字から先に読む記号

「知^し新^{あたらし}」(新しきを知る)

② 「一、二点」(いちにてん) ↓番号の順番に読む記号

「思^ふ二^に故郷^{こきやう}」(故郷を思ふ)